

【再考】松風独自の調査結果に基づいてその原因と回避方法を探る 「グルーの白化」を避ける方法とは

検証に至った背景

室内外の湿気が多く温度が高い時期に特に気になるグルーの白化について、どうすれば回避できるのか？
松風に多く寄せられるこの現象の原因を探り、より完成度の高いまつげエクステの実現を目指します。

白化現象について

【基本的な知識を共有すること】

まつげエクステ用グルーが増粘硬化していく際に生成されるごく微量の揮発物質は主にシアノアクリレート（シアノアクリレートモノマー/ポリマー）そのもので、まつげエクステの装着表面に付着すると、白化現象として肉眼でも確認できることがあります。

白化の出現頻度は、グルーの特性によって違いはありますが、特に梅雨や夏場の湿度が高い時期に多く見られます。また、前処理が不十分・不衛生な人工毛の使用や施術直後に洗顔や入浴等をした場合にも多く見られる現象です。

白化現象を確認

【シンプルな実験をしてみる】

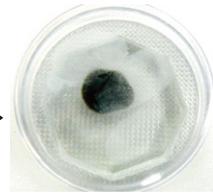
この実験は、プレート上にグルーを適量出し、それを透明の蓋付き容器（シャーレなど）の中に入れて密閉して行ないます。密閉する前に容器の蓋部分とプレートの一部に指紋をつけておき、その指紋部分に浮かび上がる白化状態を確認します。
※たんぱく質を含む指紋部分に白化現象が生じているのがわかります。

画像①



◆密閉容器に入れ1分経過した時点での観察画像

画像②



◆密閉容器に入れ50分経過した時点での観察画像

画像③



背景を黒くして、白化している状態を見やすくした画像

たくさんある白化の原因

【白化する原因と考えられること】（松風の調査データに基づきます）

- ・顧客の汗、涙をそのままにしていた。
- ・不衛生な人工毛を使用した。
- ・前処理を適切に施していないかった。
（化粧品・脂質汚れ・リムーバー・クレンジング・前処理剤が残っている）
- ・前処理後にまつげを指で触った。
- ・プロアによるグルー硬化をしっかりと行なっていないかった。
- ・施術直後に洗顔や入浴等で水分に触れた。



◆白化した状態の観察画像

画像⑤



◆白化した状態の観察拡大画像

白化現象を防ぐための対策

【対策】

- ・顧客の汗、涙はそのままにしない。
- ・不衛生な人工毛を使用しない。
- ・前処理を適切に行なう。
（顧客のまつげを清潔にし、プロアでしっかり乾かす）
- ・前処理後のまつげに指で触れない。
- ・グルーは適量を塗布する。
（グルーの粘性やセットタイム等の特性を把握し、適切に使用する）
- ・グルー硬化促進のための仕上げのプロアは必ず行なう。
- ・装着直後（グルーの完全硬化前）の洗顔や入浴等を控える。

白化現象が生じた際の対策

【対策】

- ・付け直しをする。
- ・まつげエクステ専用コーティング等を塗布する（一時的な対応として）
※白くなった部分をこすって落としてはいけません。白化物質が目に入る危険があります。
※市販の家庭用接着剤向け白化防止用のプライマーなどは用途が違いますので絶対に使ってはいけません。



◆商品コード：16027
松風アイラッシュスーパーコーティング
グマツエク専用【超撥水保護液】



◆商品コード：16019
松風コーティングエッセンス



◆商品コード：16276
まつげエクステ専用マスカラ
-クリア-



◆商品コード：16078
まつげエクステ専用マスカラ
-ブラック-

まとめ

白化現象は、過剰な水分や脂質汚れの影響がグルーの急速な硬化反応を促すなど、理想的な硬化条件に問題が生じた際に起こりやすい現象で、持続力の低下やかゆみの原因になることがあります。特に、梅雨や夏場に発生しやすい現象であるため、その時期の湿度コントロールに注意が必要です。